

令和8年度 調布市立神代中学校 年間指導計画 1年 書写

月	単元名・教材名・指導目標	学習活動	評価規準	評価材料
1学期 ① 読みやすく書くための楷書				
	漢字を分解してみよう (教科書 P38-39) ◎点画の種類を確かめ、穂先の向きや筆圧などに注意して点画を書くことができる。[知技(3)エ(ア)、(1)イ]	1 教科書のイラストを見て、漢字は点や画の組み合わせでできていることを確かめる。 2 漢字を構成する点画の名前と筆使いのポイントを確認する。 3 穂先の向きと筆圧に気をつけて、小学校で学習した点画を毛筆で書く。	【知】点画の種類を確かめ、穂先の向きや筆圧などに注意して点画を書いている。 【思】点画を書くなかで、穂先の向きや筆圧などを確かめている。 【態】進んで穂先の向きや筆圧などを確かめ、学習課題に沿って点画を書こうとしている。	【知】 ・提出物(作品など) 【思】 ・提出物(プリントなど) 【態】 ・提出物(プリントなど) ・授業への取組
2学期	漢字の筆使い (教科書 P40-43) ◎点画の種類を確かめ、漢字の筆使いに注意して楷書で書くことができる。[知技(3)エ(ア)、(1)イ]	1 漢字を構成する点画の名前を教科書に書き込む。 2 「学びのカギ」を見て、漢字の筆使いのポイントを確認する。 3 漢字の筆使いに注意して、毛筆で書く。 4 毛筆で学習したことを生かして、硬筆で文字を書く。	【知】点画の種類を確かめ、漢字の筆使いに注意して書いている。 【思】毛筆で「天地」を書くなかで、漢字の筆使いを確認している。 【態】進んで漢字の筆使いに注意し、学習課題に沿って「天地」を書こうとしている。	
	楷書に調和する仮名(いろは歌) (教科書 P44-45) ◎楷書に調和する仮名の筆使いや字形に注意して、整えて書くことができる。[知技(3)ア、エ(ア)]	1 「いろは歌」の成立や平仮名の字源について理解する。 2 「学びのカギ」を見て、楷書に調和する仮名の筆使いと字形のポイントを確認する。 3 「結び」の筆使いを確認する。 4 墨のすり方を確認する。 5 楷書に調和する仮名の筆使いや字形に注意して、小筆で「いろは歌」を書く。	【知】楷書に調和する仮名の筆使いや字形に注意して、整えて書いている。 【思】小筆で「いろは歌」を書くなかで、楷書に調和する仮名の筆使いや字形を確認している。 【態】積極的に楷書に調和する仮名の筆使いや字形に注意して、学習課題に沿って「いろは歌」を書こうとしている。	
	文字の大きさと配列(俳句) (教科書 P46-47) ◎文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書と楷書に調和する仮名で書くことができる。[知技(3)ア、エ(ア)、(1)イ]	1 教科書 P46 の「五月雨を…」を見て、読みやすくするために直すところを考え、教科書に書き込む。 2 「学びのカギ」を見て、文や文章を読みやすく書くための、文字の大きさや配列のポイントを確認する。 3 文字の大きさと配列を意識して、小筆で「五月雨を…」を書く。	【知】文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書と楷書に調和する仮名で書いている。 【思】決められたサイズ用の紙に俳句を書くなかで、文字の大きさ、配列などを確かめている。 【態】進んで用紙に合った文字の大きさ、配列などについて考え、学習課題に沿って小筆で俳句を書こうとしている。	
3学期 ② 読みやすく速く書くための行書				
	行書の特徴 (教科書 P50-51) ◎楷書と行書の違いや、漢字の行書の筆使いの特徴を理解することができる。[知技(3)エ(ア)・(イ)、(1)イ、A(1)オ、(2)イ]	1 楷書と行書で書かれた「緑」を比較して違いを見つけ、話し合う。 2 書く速さを意識して、「緑」を一面ずつ丁寧に硬筆で書いた後、「緑」をできるだけ速く硬筆で書く。 3 「学びのカギ」を見て、行書の筆使いの特徴を理解する。	【知】楷書と行書の違いや、漢字の行書の筆使いの特徴を理解している。 【思】速さを意識して書き比べる活動のなかで、両者の違いを確認している。 【態】積極的に速く書いたときの文字の特徴を捉え、学習の見通しをもって楷書と行書の違いや行書の筆使いの特徴を見つけようとしている。	【知】 ・提出物(作品など) 【思】 ・提出物(プリントなど) 【態】 ・提出物(プリントなど) ・授業への取組